



足立区議会だより

発行/足立区議会 ☎03(3880)5996(直通)
http://www.gikai-adachi.jp No.285

第4回 定例会

再生紙を使用しています



西新井駅を出るスカイツリーライン

足立区議会写真部 湖上 隆 撮影

区長提出議案を可決

平成29年度足立区一般会計補正予算(第4号)

— 保育施設整備事業、防災行政無線設備更新事業等の経費を減額する一方、大学病院施設等整備基金積立金、保育士確保・定着対策事業等の経費を増額するものです。

議員提出議案を可決

固定資産税及び都市計画税の

軽減措置の継続を求める意見書

より良い介護サービスを提供できる

介護報酬改定を求める意見書

平成29年第4回 定例会のあらまし

第4回定例会は、12月1日から12月22日まで22日間の会期で開会しました。本会議初日の区長あいさつの後、各会派の代表議員、無会派の議員が、3日間にわたり区政全般について質問を行いました。

今定例会では、平成29年度足立区一般会計補正予算(第4号)等、2会計の補正予算について、原案のとおり可決しました。

その他の区長提出議案22件についても、すべて原案のとおり可決したほか、諮問1件を棄却すべきものと答申しました。

また、議員提出議案3件のうち、2件については全会一致で可決、1件を継続審査としました。

請願・陳情47件については、3件を採択、2件を不採択、42件を継続審査としました。

寄附行為の禁止

議員(候補者を含む。)からの寄附は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。区民の皆様のご協力をよろしく願っています。

●主な内容●●●●●

- 2面 ●区政を問う (各会派代表・一般質問)
- 6面 ●議決結果
 - みなさんからの請願・陳情
- 7面 ●今定例会で可決した意見書
 - 第2回臨時会の議決結果
 - 意見の分かれた案件
 - 委員会活動
 - みなさんの声を 請願・陳情で
- 8面 ●平成29年中の 足立区への行政視察状況
 - 議会を傍聴してみませんか
 - 手話通訳を開始しました
 - ようこそ足立区議会へ
 - 区議会からのお知らせ
 - 会派等一覧

問

代表・一般質問を平成29年12月1日、4日、5日に開会した第4回定例会本会議で行いました。

代表・一般質問
議案の審議に先立ち、各会派を代表する議員と無会派の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。以下その一部を掲載します。

足立区議会自由民主党

都市部に厳しい

税制改正について

自由民主党 工藤 哲也 議員



厳しい税制改正への対応は

【問】国は地方創生を実現するという大義のもと、都市と地方の税源の是正を進めている。中でも地方消費税の清算基準の見直しは影響が大きい。都市部の自治体にとって厳しい税制改正に対して、区長はどのように考え、今後対応していくのか。

【区長】改正が実行されれば、その影響は一過性ではなく恒常的な打撃となる点でより深刻と考える。まだ国の動向がはっきりしないので、今後も引き続き国に対して要請を継続していく。

【問】言うまでもなく予算編成の要の一つは歳入の確な見積もりである。平成30年度の財政調整交付金はどのような前提で見積もっているのか。特に法人住民税の国税化の影響と堅調な固定資産税の動向についての見込みはどうか。

【政策経営】都の平成29年度当初算定における調整三税の状況を前提に見積もっている。財政調整交付金の交付額は平成29年度と同程度もしくは若干減少するものと見込んでいる。

新しい大都市のまちづくりを

【問】既成市街地で、しかも70万人近い人口を抱える大都市のまちづくりは容易に進むものとは考えられない。

や接遇マナーの定着度について、どのような評価をしているのか。

【政策経営】①未だに職員の接遇マナーに関する苦情をいただいていることから、接遇マナーの再徹底を図っていく。

【問】千住地区のエリアにどのようなデザインを描き計画を実現していく考えなのか。

【政策経営】①広域からの来訪に配慮する東京都北東部の広域拠点となるようデザインを描き、その実現に努めていく。

【問】現在、ご当地ナンバープレート導入に向けた動きが全国の自治体でも加速化している。普通自動車は他の行政区との調整も必要になるため、まずは区として原動機付自転車からオリジナルデザインを用いて実施を要望したいと考えるがどうか。

【問】区民の顔ともいえる本庁舎において、職員の接遇マナーについては未だに至っていないように感じる。

【問】区としては職員の挨拶の励行や接遇マナーの定着度について、どのような評価をしているのか。②接客あだち推進月間の取り組みで得た効果や課題、今後の取り組み状況について区の見解は。【政策経営】①未だに職員の接遇マナーに関する苦情をいただいていることから、接遇マナーの再徹底を図っていく。②来庁者アンケートの集計結果からさらに課題を抽出し、区民に満足いただける接客に取り組みんでいく。

決められているのか。

【危機管理】地元町会やPTAの方々や夜の警戒を自主的に行う中、区として具体的な支援行動を実施しなかったことは大変不適切であったと深く反省している。同様の事案が発生した場合には、延焼面積にかかわらず、まず区民の生活への影響、不安の高まり等を第一の基準として行動を起こすこととした。

【問】今年度の都学力調査で、小学校は調査開始以降初めて、4教科平均が都の平均値を上回った。中学校は都の平均値を下回るものの、昨年度と比べてその差を縮めている。これまでの施策の成果が上がっているが、区はどのような評価をしているのか。

また、教員の努力についても大いに評価をすべきだがどうか。

【教育長】今年度の調査結果は、区の学力が低いというイメージの払拭に大きく寄与したと評価している。子ども達のためにとの思いで取り組んだ教員をはじめ、多くの学校関係者の努力によるものと認識している。

【問】先日、区の施設で「この施設からは近隣の小学校が避難所になる。避難の際は係員が誘導する」といった内容で、避難所までの道順が示されていた。身を守るために避難する行き先は避難所ではなく避難場所ではないか。区は避難方法を区民に誤解のないよう周知徹底すべきと思うが、その考えはあるか。

【危機管理】当該施設の掲示は誤りであり、直ちに是正した。

【足立福祉】②被保護者への自立促進には有効であると考えられる。

【問】1歳から2歳児に特化した保育園の建設や、保育士募集に区としてできる様々な工夫をしてはどうか。

【待機児】①1歳児の新規入所枠を増やすことで待機児童解消を目指す。来年度入園申し込みから保育士等に調整指数1点を加算する。

【健康増進にさらに力を入れよ】①内視鏡検査を早急に実施し、自己負担額は近隣区並みにすべきと思うがどうか。

【問】先日、区の施設で「この施設からは近隣の小学校が避難所になる。避難の際は係員が誘導する」といった内容で、避難所までの道順が示されていた。身を守るために避難する行き先は避難所ではなく避難場所ではないか。区は避難方法を区民に誤解のないよう周知徹底すべきと思うが、その考えはあるか。

【危機管理】当該施設の掲示は誤りであり、直ちに是正した。

④乳幼児・児童の歯科健診で治療すべき虫歯が発見された場合のフオローは児童虐待防止につながると思うがどうか。

【衛生】①医師会と協議を進め、実施する内容が決まり次第早期に実施したいと考えている。

②様々な眼科疾患の早期発見・治療につながるの効果が認められた場合には検討していく。

③虫歯や歯周病の早期発見・予防を図ることで、若い世代からの歯の健康維持に努めていく。

④今後はさらに関係機関の連携を密にして、家庭へのアプローチ方法を検討していく。

【問】今後新たな学校統廃合の際の避難所確保を行う場合は、廃校となる地域に避難所を確保する責任と義務があるのではないかとどう思うか。

【政策経営】他の公共施設や学校跡地の活用も含め、必要な避難想定人数を収容できる避難所



休祭日の危機管理体制の強化

【問】千住地域で発生した連続放火に対する区の対応について、地域住民から批判の声が多数入った。今回の対応についてはどのような評価をしているのか。

少子高齢社会への対応と各種検診の充実について

自由民主党 白石 正輝 議員



介護保険・生活保護の維持を

【問】①介護士等の待遇改善及び第7期介護保険料の値上げを行うべきだがどうか。

【福祉】①処遇改善等介護人材の確保に向けた継続的な取り組みの実施を国に要望している。また、介護保険制度の継続・安定した運営のため、必要な介護保険料を適切に設定していく。

避難場所と避難所の違いの理解と不登校支援に全力を

自由民主党 藤沼 壮次 議員



誤解のない避難方法の周知を

【問】先日、区の施設で「この施設からは近隣の小学校が避難所になる。避難の際は係員が誘導する」といった内容で、避難所までの道順が示されていた。身を守るために避難する行き先は避難所ではなく避難場所ではないか。区は避難方法を区民に誤解のないよう周知徹底すべきと思うが、その考えはあるか。

【危機管理】当該施設の掲示は誤りであり、直ちに是正した。



代表・一般質問

本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます
<http://www.gikai-adachi.jp>

区政を

を確保していくため、今後、速やかに片内跡地活用検討委員会を立ち上げ、利活用案を策定、地元協議会等に諮り、計画づくりを行っていく。

不登校支援特別校の必要性は

【問】不登校支援のための特別校について、どのような検討状況なのか。本人の問題に起因するケースの割合が高くなっているという最近の不登校の原因変化に対応できるのが不登校支援の特別校ではないか。

【教育長】特別校設立には廃校となった施設の利用が最も効果的だが、設置候補地選定や地元説明等を考えると、早くても平成35年度以降となること、また、

震災水害避難の明確化と花畑川・中川の整備について

自由民主党 伊藤 のぶゆき 議員

避難所指定を明確に分けよ

【問】現在の第一次避難所の指定は、当初はあくまでも震災を対象に指定されたと聞いている。予想を超える豪雨や大型台風が頻繁に起きている昨今、震災時と水害時の避難所指定を明確に分け、各河川、各地域ごとに避難マニュアルを確立すべきと考えるがどうか。

【危機管理】水害は氾濫する河川によって状況が異なるため、

震災とは分けて、各河川のハザードマップ等を踏まえて地域ごとの水害対策を検討し避難所を選定する等、マニュアル化しておく必要がある。あわせてコミュニティタイムラインや地区防災計画の策定を推進していく。

区外からの入学者の経費を区負担にする懸念や、反対に入学を断ることが現実的に可能なかの選択肢が増える点において必要であると認識しており、特別校設立の検討と合わせて、当面実現可能な不登校対策の拡充を図り、登校できない児童・生徒の学習環境の確保に努めていく。



ドローンのブランドの確立を

【問】現状ではドローンの飛行練習を行う場所が圧倒的に不足している。廃校の体育館等をドローンの練習場所として開放し、23区で初めてのドローンパイロット職員を育成し、足立区ドローンブランドを確立すべきと考えるがどうか。



【政策経営】ドローン練習場所の開放は、屋内での利用、廃校

でのドローン実証実験や活動の場としての提供を検討していく。ドローンの飛行は、まずは専門事業者への委託を優先に進め、パイロット職員育成は、その後の検討課題とさせていただきます。

花畑川の早急な環境整備を

【問】花畑川と並行して走る都施工の補助第261号線の整備は、用地補償の説明会が開催され1年が経過した。花畑川整備のタ

足立区議会公明党

区民のための区政運営を！

公明党 いさくろ 昭一 議員



職員一丸となった区政運営を

【問】地質年代に日本の名前が初めて刻まれることが確実になった。リーダーとしての区長の感想と来年への決意を伺う。

【区長】研究チームが綿密なデ

ータを揃え、一丸となって展開した賜物であると大いに評価している。区も様々な重要データを横断的につなげ、全庁的な視野に立った戦略展開が、来年度以降非常に重要だと考えている。

【財政の見える化】の推進を

【問】完成した中期財政計画を見ると、積算額から事業ごとに2〜8%減額した計画となっている。事業コスト縮減が区民生活に大きな影響を及ぼさないよう検討していくべきか。

【政策経営】平成27年度以前の

4年間の決算での執行率等を考慮した数値としているため、影響を最小のものとしながら実施

ネットワークとの整合性を図るため、早急に都と協議し、平成33年度内の全路線の完成に向けて進めるべきと考えるが、現在の用地取得の進捗率と区の見解は。

【都市建設】用地取得の進捗率

は、平成29年4月1日現在、約2%となっている。平成33年度内の完成は極めて難しい状況と思われる。区としては早期完成が必要な路線と考えており、都に要望していく。

することは十分可能だと考える。しかし、消費税の配分方式変更等による減収も見込まれており、決して楽観視することなく事業経費の精査を行っていく。

期日前投票所の環境改善を

【問】①この度の衆議院選挙では、時間帯によって1時間以上も長蛇の列ができた。早急に投票環境を改善すべきか。②昨年、我が党は東京電機大学構内への投票所設置を提案し、同大学から活用は難しいと回答があったと聞いている。再度、活用を強く申し入れてはどうか。

さらに、アリオ西新井等の商業施設を利用し、早急に利便性向上に努力すべきか。

【総務】①特に混雑が激しかったシアター1010等を中心に、混雑緩和に向けた分散を図れるよう投票所増設を検討していく。②東京電機大学への再依頼、民間施設やシアター1010のトリエ以外の活用に加え、施設に合わせ、現状より短い期間でも開設する等、少しでも実現可能性が高まるよう考えていく。

台風21号の教訓を活かす対策を

【問】今回の防災行政無線は聞き取ることが難しかった等の声が多く聞かれた。風雨の激しいときの聞き取り状況等、中川や新芝川流域の区民にアンケート調査をしてはどうか。

【危機管理】今回見えた課題や

解決策立案の裏づけになるため、実施に向けて検討していく。

不幸な猫をなくす活動の推進を

【問】猫の殺処分ゼロを推進するためには、まず猫を捨てさせないことである。今後、殺処分ゼロを目指してどのように取り組むのか見解を伺う。

【衛生】現在「飼い主のいない

猫」を増やさない取り組みとして、不妊去勢手術費助成事業等を実施している。今後はさらに、譲渡会開催の支援等、区内団体の活動支援策を検討していく。



がん対策とがん教育の充実を

【問】①要精密検査の受診勧奨や結果の追跡調査について、今後の取り組みを伺う。②がん教育は、教材活用も十分とは言えない現状がある。さらなる取り組みが必要か。

また、がん経験者の出前授業等を通し、いのちの大切さを学ぶ機会も設けるべきか。

【衛生】①胃がんについては、精密検査未受診者に対し、受診状況調査及び受診勧奨を実施している。受診勧奨により、受診率向上が見込まれるため、今後のがん検診にも広げていく。

追跡調査については、精密検査実施報告書でがん発見数を把握しているが、区に報告書が届かない場合があるため、提出の仕組みを医療機関と協議していく。

【教育指導】②がん予防に

関する学習の充実に向け、校長会で教材活用の周知を図った。2月に各学校での活用状況調査を実施し、教材の改善を図っていく。また、出前授業は医療関係者等と調整し、積極的に実施する。

不燃化対策の充実と区民のための北千住駅東口周辺再開発を

【問】①区中南部一体地区不燃化特区区域内で老朽建築物解体費用の助成条件の緩和が不燃領域率向上に有効だが見解を伺う。②北千住駅東口周辺再開発は、真に地域住民に必要なもので、区全体の公益にも寄与できるものでなければならぬか。

また、地域資源をも活用するエリアデザインという視点も取り入れて進めるべきか。

【市街地】①まちの燃えにくさを示す指標である不燃領域率は平成28年度末で59.1%であり、さらなる不燃化建替え等促進の必要がある。条件緩和は、不燃領域率上昇につながる有効な手法であり、今後検討を進めていく。

②再開発事業は、地域や区にとっても公益性のある機能や施設等が必要であると認識している。

今年度より新計画づくりに着手し、平成30年度末までに計画案を策定していく予定である。

また、ご指摘のとおり、本計画案には、エリアデザインの視点も取り入れて進めていく。

地球温暖化対策と長期的な視点のまちづくりについて

公明党 くぼた 美幸 議員

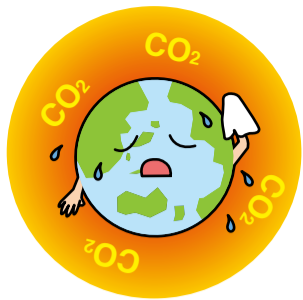


CO₂削減で地球にやさしい環境を

【問】区内CO₂排出量は家庭部門とオフィス等業務部門で増加傾向にあり、対策強化が必要である。2024年度までに2013年度比23%削減の目標に対する取り組みについて見解を伺う。

【環境】家庭部門は補助制度等により、省エネ機器導入等を促進する。業務部門はクール・ネット東京の省エネ診断や助成事業と連携し、効率的なエネルギー管理等を推進していく。

あわせて、イベントや展示で省エネのコツを紹介する等、区民・事業者の省エネ行動を促進し、目標達成を目指していく。



都市計画マスタープラン改定に伴う防災・防犯対策の推進を

【問】これまでの計画に基づき、まちづくりに加え、防災・減災対策の強化が必要と考える。建物不燃化等による「燃え広がらないまち」の形成、震災時やゲリラ豪雨等の水害時を含めた施策を講じるべきかどうか。

ちづくりを促進し、町会等による防犯の取り組みを進めていく。

北の玄関口にふさわしい竹の塚地域の街並みづくりを

【問】区は東武鉄道及びUR都市機構と三者協議を進めている。竹の塚第三団地3号棟が拡張用地として計画されており、周囲の関心も高まっているが、駅東口広場の進捗状況について、どのような協議がされているのか。

【鉄道立体】UR都市機構は全国の団地について、建替えか継続活用するかの計画を新たに定めると聞いている。この機会を捉え駅東口広場拡張とまちづくりを進めるため、UR都市機構との協議を積極的に続けていく。

防犯対策と

家庭教育支援について

公明党 吉田 じょうじ 議員



防犯カメラの統一ルール作成を

【問】カメラ設置のガイドライン等は統一したものがあるのか。また、整っていないのであれば、プライバシー保護の観点から早急に策定すべきかどうか。

【道路整備】それぞれの所管でプライバシー保護の観点には充分留意しているものの、区の中で統一したガイドラインはない。今後、各所管に分かれている要綱を整理し、統一的なガイドラインを策定していく。

【公園周辺のさらなる防犯対策を】①全区的に公園の防犯カメラ設置を図るべきかどうか。②公園周辺等は、区の基準照度を維持しても暗く感じる。住民の意見等を聞き、様々な角度から

街路灯の照度アップ等、様々な角度から対応策を講じていく。

地域全体で応援する家庭教育を

【問】文部科学省では、すべての保護者が安心して家庭教育を行えるよう地域人材を活用した「家庭教育支援チーム」等の推進を促している。

①人材検討も含め、まずは核となる家庭教育支援協議会等の検討組織を立ち上げてはどうか。

日本共産党足立区議員団

国保・介護などの社会保障削減から区民を守る区政へ

日本共産党 西の原 えみ子 議員



社会保障削減に区として対策を

【問】①貧困と格差が広がり、実質賃金は低下、個人消費も落ち込んでいる中、首相は「社会保障制度を全世代型に転換する」と公約したが、やろうとしていないのは、全世代に対する社会保障の切り捨てにほかならない。自治体の長として、社会保障削減の区民への影響をどう思うか。

②地方自治体が一丸となつて立ち向かうべきかどうか。

【区長】①全世代型の社会保障への改革は、すべての世代が継続して安心感と納得感を得られるものと考えているが、区民の中でも、特に低所得者においては、実行されれば影響は決して少なくないため、国の方針が定まった段階で、区の対策を検討する。

②一丸というのは、まず区長会になると思うが、今後、国や都の動きを注視しながら、どの点でまとまっていけるのか、検討

②家庭教育力充実のため具体的に実施・検討すべきかどうか。

【子ども】①青少年問題協議会等、類似の既存組織の活用を含め検討していく。

②先進自治体の取り組み等を参考に、支援の体系化と体制作りの検討を進めている。今後、関係所管との連携による総合的な事業の具体化を進め、家庭教育力の充実に取り組んでいく。

に加わっていききたいと思う。

【問】①国保制度改革後も統一保険料方式を堅持し、低所得者の負担軽減をすべきかどうか。

②新たに保険者となる都に財政負担を求めべきだが、来年度の見通しと決意を伺う。

【区民】①制度改革後の財源措置を基本に新たな統一保険料のモデルを構築することで、被保険者の負担を考慮した保険料率を設定できるよう検討する。

②意見書提出や予算要望を行っているが、負担に応じることが見通しが明らかでない。今後も、区が先頭になり意見を述べていく。

【問】①介護保険事業計画改定では、パブリックコメントに寄せられた声・実態を最大限反映する計画とすべきかどうか。②第7期介護保険料は何として値上げは抑えるべきか。

【福祉】①計画策定にあたり、意見を反映するよう努める。

②区民が安心して生活するためには、制度の継続・安定した運営が不可欠であり、そのために適切な介護保険料を設定する。

【問】区の不登校児は急増、平成28年度ついに1千名を超えた。

①「学校が楽しい、居心地の良い場所」にするための説明を行うべきかどうか。

②競争をおおる習熟度別クラスは見直すべきかどうか。

③区独自に少人数学級に踏み出すべきではないか。

【教育指導】①長期的な不登校の原因分析と対策のため、専門家を入れた調査、分析を進める。

②今後も工夫改善を行い、個に応じた指導の充実に努める。

③独自に実施する考えはない。



学校外の子ども支援体制を問う

①チャレンジ学級は、中学生の居場所数同様に5カ所程度、整備すべきではないか。

学童保育の充実・竹ノ塚駅周辺は温かいまちづくりを

日本共産党 山中 ちえ子 議員



【問】①待遇の問題で学童保育の若手指導員が離職する実態が

②フリースクールへの通学は出席扱いにすることが子どもの未来につながると思うかどうか。

③教育相談課の109人の職員のうち、正規職員は9人のみである。

【子ども】①平成31年4月を目途に2カ所整備する考えである。

【教育指導】②原則、出席扱いにすべきと各校に周知徹底する。

【子ども】③非常勤職員の方々は、法改正に伴い、雇用形態が大幅に見直される予定であり、特別区で統一事項等が示されるため、これを踏まえ検討する。

【問】防災無線のデジタル化整備に合わせ、特に聞こえづらい地域にスピーカー設置数を増やす、新型スピーカーを導入するとしているが、区内全域整備は4年も先である。台風21号の教訓を生かし、デジタル化を極力前倒しすべきかどうか。

【危機管理】今回の整備は、200余の拡声機更新と増設という大規模な事業で、丁寧な地元調整が欠かせないことから、拙速な前倒しは適切ではない。しかし、事業者等との調整を綿密に行つた上で、平成32年度の極力早い時期に完了できるよう努める。

あり、継続して働ける労働環境の整備が必要不可欠である。とりわけ、民設民営の学童の運営

用語解説

* オープンハウス：特定の住民を対象に開催するワークショップと異なり、不特定多数の住民を対象に開催するもの。

は厳しく、人件費補助を指定管理並みにすべきだがどうか。

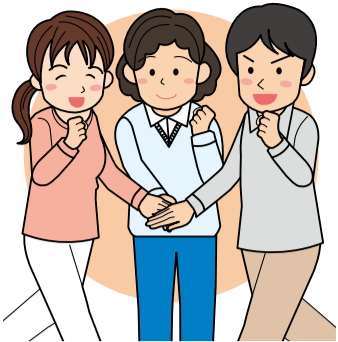
②実践と関連付けて学ぶ研修は不可欠で、各地の父母会、学童で培われた内容を参考に、指導員自身で意見を出し、研修を作るよう支援すべきだがどうか。

【地域】①民間学童の人件費補助は、指定管理と差異はない。民間学童の人件費補助は、区直営学童非常勤職員の賃金を参考に算定しており、区直営と同水準となっている。指定管理学童も、区非常勤と同水準で算定した費用を補助し委託している。

②現在でも、資質向上のために優れた要素を取り入れた様々な研修を行っている。指導員の意見を取り入れ、自ら構築できる研修もすでに実施している。

住区センターの学童保育は

【問】地域住民が運営に携わる強みを生かし、父母と地域が一緒に手作りの学童に生まれ変わらせるべきである。活発な学童保育指導員にアドバイザーとなつてもらい、父母と住区運営委員会とが交流、課題を整理し、区が下支えして運営や待遇改善に取り組むべきだがどうか。



【地域】これまで、民間や指定管理の指導員との意見交換をする等、交流を図ってきたが、保護者を含め、その交流をより促進することにより、学童保育

室の質の向上を目指していく。住民・利用者の温もりある思い出となる立体化とまちづくりを

【問】高架下の利用では、住民から広く意見を傾聴し、竹の塚らしい高架化及び周辺のまちづくりにすべきである。*

【地域】①民間学童の人件費補助は、指定管理と差異はない。民間学童の人件費補助は、区直営学童非常勤職員の賃金を参考に算定しており、区直営と同水準となっている。指定管理学童も、区非常勤と同水準で算定した費用を補助し委託している。

足立区議会民進党

条例や計画を区民のためにしっかりと着実に進めよ!

民進党 鈴木 あきら 議員



民泊新法への対応を急げ

【問】新宿区と大田区では今定例会で条例制定を目指し、世田谷・文京・中野区も平成30年第1回定例会で条例制定を目指している。当区でも民泊に対する条例を早急に進めるべきと思うがどうか。

【衛生】国や都、周辺区の動向を注視しつつ、平成30年第1回定例会での制定を目指して取り組んでいく。

【問】区のまちづくりを進めるうえで今後「緑の基本計画」も改定作業が始まるものと思う。従来の計画にはあまり入っていないが、四季折々に咲く花いっぱい等のまちづくりの計画もぜひ加えていくべきものと思うがどうか。

【みどり】現在の「緑の基本計画」は樹木等を増やす取り組みを中心とした計画となっており、花に関する記述は多くはない。花いっぴいのまちづくりを進めることも大切であるため、次期

計画策定の際に盛り込んでいく。

シヨップ等、鉄道業者、住民と協働し、高架下の活用計画をつくるべきだがどうか。

【鉄道立体】*オープンハウスによるアンケートの実施等、工夫を重ねながら、広く地域の意見を聞くとともに、東武鉄道とも協議を進め、計画していく。

【問】北綾瀬駅前交通広場が無い状況は、安全面はもちろん都市機能としてふさわしくない。今後、交通広場を整備することを前提に区はあらゆる調整と努力をすべきと思うがどうか。

【市街地】北綾瀬駅交通広場については都市計画マスタープランに記載があるとおり、整備を進めていく施設と認識している。

計画策定の際に盛り込んでいく。



目標なき計画を改めよ

【問】地下鉄8号線と都立中川公園整備の目標について「地区環境整備計画(案)」と「住生活基本計画」には一切見当たらない。理由は何か。

また、区の取り組む姿勢の無さを改めるべきだがどうか。

【都市建設】現在改定中の「地区環境整備計画(案)」については、区民の皆さんに分かりやすく伝えるため30地区の概要を見開き2ページでお知らせした。

そのため、地下鉄8号線及び都立中川公園に関する記載が割愛されてしまった。

また、「住生活基本計画」については抽象的な表現で、具体

的な記載となつておらず、大変申し訳なかった。

区としても積極的に整備を進める必要があると考えていることから、「地区環境整備計画」及び「住生活基本計画」の本文中に明記するとともに、整備の実現に向け取り組んでいく。

【問】障がい者差別解消条例及び手話言語条例について、区の進める姿勢を示すためにもそれぞれ制定すべきと思うがどうか。

【福祉】現在東京都において、差別解消と手話利用の普及を併せて規定する条例の検討を行っており、平成30年の早期にパブリックコメントを実施する予定と聞いている。

今後公表される東京都の条例案内容を精査し、条例化の必要性を検討していく。

北綾瀬駅前交通広場を

【問】北綾瀬駅前交通広場が無い状況は、安全面はもちろん都市機能としてふさわしくない。今後、交通広場を整備することを前提に区はあらゆる調整と努力をすべきと思うがどうか。

【市街地】北綾瀬駅交通広場については都市計画マスタープランに記載があるとおり、整備を進めていく施設と認識している。

児童館・子育てサロンの利用とICT医療情報共有

民進党 米山 やすし 議員



子育て支援へ施設利用の拡大を

【問】住区センター内の児童館を保護者同伴の自己責任型の利用に限定して日曜日も開放するとともに、総合スポーツセンター内の子育てサロンの利用を保護者同伴の「未就学児まで」に拡大すること、中央図書館内に静かに遊べる場所を設けることを提案するがどうか。

【地域】住区センター児童館の日曜日の開放については、自己責任型の利用とした場合の安全を確保した上で、実施に向け検討していく。

また、総合スポーツセンター内の子育てサロンの利用年齢拡大については、必要条件整備の

上、実施に向け検討していく。

中央図書館内で静かに遊べる場所については、児童コーナーに環境を確保していく。

ICT導入支援で連携の充実を

【問】地域包括ケアシステムにおいて、医療・介護関係者の情報共有が重要である。医師会・介護事業者・地域包括センターさらには区内大学等とも協創し、早急にICTを活用した情報共有ツールの導入支援を検討すべきと考えるがどうか。

今後、まちづくり勉強会において地域の声を伺いながら、実現に向けた検討に鋭意取り組んでいく。

【問】障がい者差別解消条例及び手話言語条例について、区の進める姿勢を示すためにもそれぞれ制定すべきと思うがどうか。

【福祉】現在東京都において、差別解消と手話利用の普及を併せて規定する条例の検討を行っており、平成30年の早期にパブリックコメントを実施する予定と聞いている。

今後公表される東京都の条例案内容を精査し、条例化の必要性を検討していく。

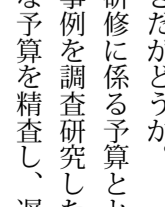
条例制定で区の姿勢を示せ

【問】障がい者差別解消条例及び手話言語条例について、区の進める姿勢を示すためにもそれぞれ制定すべきと思うがどうか。

【福祉】現在東京都において、差別解消と手話利用の普及を併せて規定する条例の検討を行っており、平成30年の早期にパブリックコメントを実施する予定と聞いている。

町会自治会は区役所の下請け組織ではない

無 会 派 へんみ 圭 一 議員



無 会 派 へんみ 圭 一 議員

【問】孤立ゼロプロジェクトの聴き取り調査では、町会・自治会の方々に「調査した成果が見えない」、「区の実績作りに使われているのでは」との意見もあった。絆のあんしんネットワーク連絡会は平日昼間の開催であるため、参加できない方も多い。成果を協力者にフィードバックする努力が必要だがどうか。

【地域】今後は、各町会・自治会長と相談しながら、報告の時間を確保する等、調査員へ確実に成果が伝えられるよう努める。連絡会についても、土曜日や夜間開催等、多くの関係者が参加できるように工夫していく。

人手不足は言い訳にならない

【問】私道防犯灯のLED化において、複数の町会・自治会から「何カ月も待たされている」と苦情が出ている。区は人事異動と人手不足と説明しているが、それは組織としての問題であり、区民にしわ寄せがあつてはならない。改善を求めるがどうか。

また、人手不足であったとしても、「いつまでに行う」という連絡を徹底すべきだがどうか。

【道路整備】今後は、年度内の申請時期を地域ごとにずらす等の工夫で申込件数の平準化を図り、設置までの期間を短縮し、LED化を進めていく。

町会・自治会の皆さんへは、現地調査や実施時期等の連絡を徹底し、丁寧に対応していく。

町会・自治会の皆さんへは、現地調査や実施時期等の連絡を徹底し、丁寧に対応していく。

【問】区では、プログラミング教育に対する予算付けがなされていないことだが、23区でもプログラミング教育必修化対策を強化している自治体が6区ある。当区でも、予算を確保して他自治体に遅れを取らない体制を築くべきだがどうか。

【教育長】研修に係る予算とともに、先行事例を調査研究した上で、必要な予算を精査し、遅れをとらないよう進めていく。

【問】人材との協働を

【教育長】環境整備を図るためにICT支援員を派遣するとともに、大学やIT業界に勤める地域住民の方々の連携・協働についても検討していく。

【問】区では、プログラミング教育に対する予算付けがなされていないことだが、23区でもプログラミング教育必修化対策を強化している自治体が6区ある。当区でも、予算を確保して他自治体に遅れを取らない体制を築くべきだがどうか。

【教育長】研修に係る予算とともに、先行事例を調査研究した上で、必要な予算を精査し、遅れをとらないよう進めていく。

【問】人材との協働を

【教育長】環境整備を図るためにICT支援員を派遣するとともに、大学やIT業界に勤める地域住民の方々の連携・協働についても検討していく。



【問】人材との協働を

【教育長】環境整備を図るためにICT支援員を派遣するとともに、大学やIT業界に勤める地域住民の方々の連携・協働についても検討していく。

【問】人材との協働を

【教育長】環境整備を図るためにICT支援員を派遣するとともに、大学やIT業界に勤める地域住民の方々の連携・協働についても検討していく。

【問】人材との協働を

【教育長】環境整備を図るためにICT支援員を派遣するとともに、大学やIT業界に勤める地域住民の方々の連携・協働についても検討していく。

無会派

生活保護家庭でも豊かな未来への権利がある!

無会派 松丸 まこと 議員



連鎖を断ち切る教育へ支援を

【問】現在、いろいろな諸事情を持って、緊急避難的に、生活保護を受給している子育て家庭もあると考える。

①生活保護家庭の小学生が、夢を持ち、勉強を頑張り、国公立大学を目指して、私立中学校・都立中高一貫校に行きたいと希望する場合、その希望を叶えることは可能であるのか所見を伺う。

また、進学できた場合、通学定期代は支給されるのか。

②子育ては地域皆さんで行えることが理想だと思うが、行政として、生活保護家庭の子どもが、私立中学校・都立中高一貫校に進学するための奨学金等、協力できることはあるか。

③生活保護家庭は、できるだけ速やかに要保護から脱却することが未来志向的に望ましい。子どもの進学を契機に、要保護家庭の親が看護師資格を取得するため、看護学校に入学することは可能か見解を伺う。

【足立福祉】①現行の制度では、私立中学校入学は認められていないが、都立中高一貫校前期課程は、将来の自立に有効である場合に入学が認められている。

また、通学定期代は生活保護費の中で支給可能となっている。②区立中学校に通う場合と同様に教育扶助費を支給するほか、

区の就学援助制度を利用することができるとか。

③個々の状況にもよるが、生計の維持に役立つ技能を修得するためであれば、技能習得費や奨学金等を利用して看護学校への入学は可能と考える。

【速やかな情報発信で人命を守れ】①災害発生時の臨時FM放送局の開設について、発生後に準備をするのは災害救助初動に遅滞が起こってしまうが、どのタイミングで準備を始めるのか。

また、総務省には臨時FM放送局に対して「臨時の措置」があるが、申請してから放送機器の設置と放送開始までの時間をどの程度見込んでいるのか。

【危機管理】FM放送機器は平時から使用可能な状態とする予定である。また、非常災害時においては電話によって迅速に免許を受けることができる。東日本大震災では、岩手県花巻市が3月11日当日に免許を受けた例がある。



第4回定例会での議決結果

区長提出議案

可決したもの

補正予算

◇平成29年度足立区一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ9千382万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2千794億4千580万円とするもの(日本共産党足立区議団より反対の立場から討論あり)

◇平成29年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ6億1千531万3千円を増額し、それぞれ967億9千131万7千円とするもの

条例

◇足立区職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴うもののほか、規定を整備するもの

◇足立区立子育てサロン条例

足立区立子育てサロンを公の施設として設置するもの

◇足立区特別区税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区立学校設置条例の一部を改正する条例

鹿浜菜の花中学校の位置を変更するもの

◇足立区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の給与を改定するもの

◇足立区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

幼稚園教育職員の給与を改定するもの

◇足立区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

議員の期末手当の額を改定するもの



本会議の様子

その他の議案

◇足立区地域学習センターの指定管理者の指定について

◇足立区立図書館の指定管理者の指定について

◇足立区地域体育館の指定管理者の指定について

◇足立区東綾瀬公園温水プールの指定管理者の指定について

◇足立区こども未来創造館の指定管理者の指定について

◇足立区西新井文化ホールの指定管理者の指定について

(以上6議案について日本共産党足立区議団より反対の立場から討論あり)

◇足立区立学童保育室の指定管理者の指定について

◇足立区精神障がい者自立支援センターの指定管理者の指定について

◇足立区竹ノ塚駅西口公共駐車場の指定管理者の指定について

◇足立区立花畑公園・桜花亭の指定管理者の指定について

◇足立区立校外施設の指定管理者の指定について

以上11議案はそれぞれ指定管理者を指定するもの

報告

◇和解について

足立区所有の土地に隣接する土地所有者が、ブロック塀の傾き等の修復を求めている件に関して和解するもの

◇損害賠償額の決定について

平成26年8月から平成27年5月までの間の生活保護の額を過少に算定した結果、不足分相当額の損害を与えたことに対する損害賠償額(5万3千320円)の決定

諮問

◇生活保護費返還金督促処分に対する審査請求

生活保護返還金督促処分に対する審査請求について、諮問審査の結果、棄却すべきものと答申しました。

議員提出議案

可決したもの

◇固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

◇より良い介護サービスを提供できる介護報酬改定を求める意見書(意見書は7面に掲載)

継続審査としたもの

◇足立区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例(平成28年提出)

子どもの医療費助成が受けられる年齢を拡大するもの

みなさんからの請願・陳情

採択したもの

◇「介護報酬のプラス改定を求める意見書」を国に提出することを求める陳情

◇固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見

書の提出に関する請願

◇「次期介護報酬改定において、介護サービス事業者の経営と介護人材の確保に配慮した改定を求める意見書」を国に提出することを求める陳情

不採択としたもの

◇日本政府に南西諸島への自衛隊配備計画の全容開示と中止を求める意見書の提出を求める請願

(無会派議員より不採択に反対の立場から討論あり)

◇国民健康保険料の値下げと低所得者の負担を軽減することを求める意見書の提出を求める陳情

(日本共産党足立区議団より不採択に反対の立場から討論あり)

いずれも請願・陳情の趣旨に沿いかねる

会議録の閲覧

本紙に掲載いたしました代表・一般質問や議案の内容は概要です。詳細については、2月末以降、区議会事務局・区政情報課・区立図書館で本会議録をご覧ください。区議会ホームページにも掲載いたします。

平成30年第1回定例会 会期予定

2月21日(水) から 3月27日(火) まで (35日間)

今定例会で可決した意見書(全文)

いずれも平成29年12月22日に議決し、関係機関に提出しました。固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

内閣府は平成29年11月の月例経済報告において、景気は、緩やかな回復基調が続いていると

こうした中、東京都が継続実施している「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置」

東京都がこれらの軽減措置を廃止すれば、区民や区内小規模事業者の経済的・心理的負担は

- 1 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置
2 小規模非住宅用地に対する

固定資産税・都市計画税を2割減額する減免措置

商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

より良い介護サービスを提供できる介護報酬改定を求める意見書

平成27年4月の介護報酬改定はマイナス2.27%と厳しい改定となったため、多くの介護事業所の経営に影響を与え、介護人材の確保が困難な状況が続いている。

こうした中、平成30年4月の介護報酬改定が前回に引き続きマイナス改定となれば、現在も

厳しい運営をしている介護事業所への影響はさらに深刻なものとなり、介護人材の定着・確保ができず、サービスの低下が

第2回臨時会

会議のあらまし

平成29年11月9日に、第2回臨時会(会期1日)を開会しました。

今臨時会では、区長から提出された議案1件について原案のとおり全会一致で可決しました。

可決した区長提出議案

あやせ保育園新築工事請負契約

契約方法 指名競争入札
契約金額 4億2千984万円
相手方 株式会社三浦工務店

報告

和解について

生業資金貸付金の償還金を滞



納した相手方に対する貸金請求事件訴訟につき、和解するもの

想される。介護事業者の事業の縮小や廃止などにより、介護を受けたくても受けられない利用者、いわゆる介護難民を生むことは決してあってはならない。

意見の分かれた案件(28件中11件)

一その他の案件(17件)は、全会一致で可決されました。

※自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団 民進…足立区議会民進党 無派…無会派

Table with columns for decision results (議決結果) and members (議員) across various cases (議案件名).

みなさんの声を請願・陳情で

請願・陳情は、議会に対して文書で施策の実現を要望することができる制度です。足立区議会では、これらを慎重に審査し、結果を提出者に通知します。

請願書・陳情書の例

Form for petition and representation with fields for purpose, reasons, petitioner, and address.

※議員の紹介のあるものを「請願」、紹介のないものを「陳情」といいます。足立区議会での取扱いは同じです。

委員会活動

Table showing committee activities with columns for committee name, date, and number of items reviewed.

平成29年中の足立区への行政視察状況

当区の先進的な事業を調査・研究するため、全国から延べ75議会が視察に訪れました。主な視察状況は下表のとおりです。

件数	視察テーマ	主な来訪議会名
31件	子どもの貧困対策について	沖縄県議会 伊賀市議会(三重) 宇治市議会(京都) など
6件	ごみ屋敷対策について	秋田県議会 福岡市議会 枚方市議会(大阪) など
4件	おいしい給食について	横須賀市議会(神奈川) 浦安市議会(千葉) 阿見町議会(茨城) など
4件	ギャラクシティについて	四日市市議会(三重) 中野区議会(東京) 金沢市議会(石川) など
4件	自殺対策について	新潟市議会 伊勢市議会(三重) 上田市議会(長野) など
3件	あだちベジタベライフについて	福岡県議会 一関市議会(岩手) 氷見市議会(富山)
2件	居場所を兼ねた学習支援事業について	大阪市会 日置市議会(鹿児島)
2件	孤立ゼロプロジェクトについて	秋田県議会 米子市議会(鳥取)
2件	教育・保育の質ガイドラインについて	宇治市議会(京都) 釧路市議会(北海道)

その他の主な視察テーマ：ASMAP、複線型人事制度、ごみ減量化など

議会を傍聴してみませんか

区議会では、区民の皆さんの生活に関わる様々な問題について活発に議論を展開しています。本会議をはじめ、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会などはどなたでも傍聴できます。

本会議や委員会の傍聴を希望される方は、「傍聴券」が必要です。

本会議・委員会の開会予定時刻の1時間前から30分前まで、区役所本庁舎中央館6階の区議会事務局にて受付し、整理券を発行します。(※1)

定員を超えた場合は、30分前に抽選し、当選者に傍聴券を発行します。

定員を超えなかった場合は、開会予定時刻30分前を過ぎた後、定員を満すまで先着順に傍聴券を発行します。(※2)

なお、傍聴券には、住所・氏名の記入が必要であり、お帰りの際はご返却いただきます。

また、傍聴時、議場や委員会室の中では、携帯電話の電源はお切りくださいますようお願いいたします。

日程等は、区議会ホームページやあだち広報でご確認ください。

※1 整理券の発行は、傍聴席の定員が決まっているため、それを超える人数が集まる場合の抽選を想定して行っています。

※2 委員会の傍聴券は区議会事務局で、本会議の傍聴券は区役所本庁舎中央館8階の議場傍聴席入口で発行します。

問合せ 議事係 ☎03(3880)5797

会議の様子を見るには

傍聴以外では、以下の2つの方法で本会議の様子をご覧いただけます。

【ケーブルテレビで本会議中継を見る】

本会議の様子は、J:COM足立で生中継しています(中間日を除く)ので、ケーブルテレビご加入の方はご覧いただくことができます。

【議会ホームページで本会議録画中継を見る】

インターネットをご利用の方は、区議会ホームページにて本会議録画映像をご覧いただくことができます。

アドレス <http://www.gikai-adachi.jp/yousu/index.html>

平成29年中の区議会傍聴延べ人数

区分	本会議	委員会	計
人数	468人	452人	920人

手話通訳を開始しました

聴覚等に障がいのある方が本会議を傍聴する場合、事前予約により手話通訳者を手配します(当面は代表質問・一般質問が行われる日に限ります)。

ご希望の方は傍聴予定日の7日前(土曜・日曜・祝日および年末年始を除く)の午後5時までに「手話通訳者配置申込書」(区議会ホームページからダウンロードしていただくか、区役所本庁舎中央館6階の区議会事務局にて配布します)に必要事項を記入の上、窓口へ持参、またはメール、ファックスもしくは郵送にてご提出ください。

なお、日程の都合等により、手話通訳者の確保ができない場合がありますのであらかじめご了承ください。



ようこそ足立区議会へ ～区内小学生の議場見学より～

小学校3年生の社会科見学として、昨年11月8日に区立鹿浜五色桜小学校が足立区役所を訪れました。防災センターやエコガーデン等の見学の後、区議会議場を見学しました。

初めて見る議場の大きさに当初は驚いた様子でしたが、職員による議会や議場の説明が終わり、自由に議場内を見学する時間になると、演壇に上がったり、モニターに映った自分の姿を確認したりして、思い思いに過ごしていました。



区議会からのお知らせ

会派の解散及び結成について

- ・足立区議会民進党は平成29年12月28日をもって解散しました。
- ・平成30年1月9日付けで足立区議会民主の会が結成されました(所属議員3名)。

<p>無会派 TEL 03(3880)5780 土屋のりこ</p>	<p>無会派 TEL 03(3880)5790 へんみ 圭二</p>	<p>無会派 TEL 03(3880)5721 長谷川 たかこ</p>	<p>無会派 TEL 03(3880)6583 市川 おさと</p>	<p>足立区議会民主の会 TEL 03(3880)5775 おぐら 修平 松丸 まこと 鈴木 あきら</p>	<p>日本共産党足立区議団 TEL 03(3880)5770 ☆ぬかが 和子 鈴木 けんいち ◎はたの 昭彦 西の原 えみ子 ○浅子 けい子 山中 ちえ子 ○針谷 みきお</p>	<p>足立区議会公明党 TEL 03(3880)5765 ☆たがた 直昭 長井 まさのり ◎岡安 たかし くぼた 美幸 ○小泉 ひろし 佐々木まさひこ ○いいくら 昭二 吉田 こうじ 前野 和男 大さの 智恵子 湖上 隆 大竹 さよこ</p>	<p>足立区議会自由民主党 TEL 03(3880)5760 ☆新井 ひでお 嶋 下 ◎古性 重則 吉岡 茂 ○ただ 太郎 渡辺 ひであき ○長澤 興祐 高山 のぶゆき ○白石 正輝 かねだ 藤沼 壮次 鹿浜 昭正 せぬま 剛 工藤 哲也 くじらい 光治 伊藤 のぶゆき</p>	<p>会派等一覧 ☆団長/◎幹事長/○副幹事長 (平成30年1月9日現在)</p>
--	---	--	---	---	--	--	--	--